

都道府県別・構想区域別の病床機能報告上の病床数
及び地域医療構想における将来の病床数の必要量等

- 都道府県別・構想区域別に、病床機能報告上の病床数及び地域医療構想における将来の病床数の必要量等を整理したものについて、厚生労働省ホームページに掲載。

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000080850.html>)

※病床機能報告の集計結果と将来の病床数の必要量は計算方法が異なることから、単純に比較するのではなく、詳細な分析や検討を行った上で地域医療構想調整会議で協議を行うことが重要。

※厚生労働省ホームページにおいて公表している病床機能報告の報告結果等を用いて集計。

一方で、都道府県において、必要に応じて、これらの報告結果等の更新等を行っている場合もあり、各数値は、都道府県の保有データと一致しない場合があることに留意。

具体的には、以下のデータを掲載。なお、データについては随時更新を予定。

- ・ 人口（2020年10月1日時点）
 - ※ 総務省「国勢調査」（2020年）による
- ・ 面積（2020年10月1日時点）
 - ※ 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による
- ・ 病床機能報告上の病床数（2015年、2018年～2022年実績及び2025年見込み）
 - ※ 2015年度、2018年度～2022年度の病床機能報告による
- ・ 地域医療構想における将来の病床数の必要量（2025年必要量）
 - ※ 地域医療構想による
- ・ 病床機能報告の報告率（2015年、2018年～2022年）
 - ※ 2015年度、2018年度～2022年度の病床機能報告による
- ・ 一般病床患者流出入（2020年）
 - ※ 厚生労働省「患者調査」による